



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3358-4434
 URL: <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「人生の四季」 村瀬 禎男 理事長

先号で青春と青春時代について触れました。人生 80 年の今、青春時代はどの位の時期になるのか、私は 80 年を四つの時代に割って考えています。母親の胎内にあった頃は真っ暗だった筈です。生まれてからの 20 年間で玄冬の時季とし、20 歳までに黒い頭脳に知識を取り込み明るくして行く時代です。20 歳から 40 歳位が青春となります。40~60 歳は朱夏であり、正に働き盛りで人生のピークにあるのでしょうか。60 歳で還暦を迎えると白秋の時季となり、隠居して穏やかに余生を楽しむと言うことになるのですが、昨今のように 60 歳を過ぎても気力・体力の充実している人々にとってはとても隠居するような時代ではありません。

白秋の時季以降にこそ澆漓として行動的になり、自己研鑽に、仕事に、社会貢献に励むことが余生をより良く過ごし、元気でいられることになるのではないのでしょうか。

10 月度理事会より

<p>審議事項</p> <p>1、SEF 運用規定の一部改訂の件 先月に引続き審議を行い特定の会員に PM (プロマネ) TL (チームリーダー) を委嘱する提案が承認されました。</p> <p>2、H19 年度上期会計収支報告 事務局資料に基づき説明あり。承認されました。</p>	<p>3、営業活動費支給継続の件 昨 11 月から 1 年間の暫定運用部分の実績報告あり。今後も継続運用することとしました。</p> <p>4、新規事業案件「資機材調達支援」</p> <p>5、登録会員から正会員への変更一名 以上 2 件原案とおり承認されました。</p> <p>連絡事項 事業成行、他</p>
---	---

事業報告 事務局の体制について 担当 萩原貞雄理事

事業遂行を支える事務局体制の強化が本年度事業計画の目標の一つとなっていました。7 月に吉村会員の入会により事務局 2 名体制となり大きく前進しました。吉村会員は経理・会計関連業務に造詣が深く、事務局内でも主として経理業務を担当し、拡大する事業に対応して日々の伝票処理、出納業務を的確に裁くと共に NPO としての SEF 会計の在り方にも今後検討を加えて行く予定です。将来の更なる事業拡大に向け当面は事務局長として萩原理事が全般を統括する中で二人三脚で事務局業務を進めてまいりますが、事務所のあり方など課題が多く、会員各位のご協力をよろしくお願いします。

第 12 回会員連絡会報告

<p>開催日時 10 月 24 日 (水) 14 時 30 分~16 時 30 分 開催場所 品川区第 2 地域センター 出席者 19 名 議事 1) 理事長挨拶 2) 新会員紹介 (上條・佐立両会員) 3) 事務局連絡 (上期収支、SEF が加入している NPO 保険) 4) SEF 運用規定改訂 (上記理事会報告参照) 5) 営業活動費の支給 6) 事業成行報告 (各事業部門毎担当理事より報告) 以上の報告の中で会員からの質疑応答、意見交換がなされました。最近では事業案件が増え事業取進めに関する具体的な討議が活発化しています。その後の懇談会席上では更に議論が盛上っていました。 議事詳細は会員宛に別途送信されています。</p>	<p>SEF サロン</p> <p>第 4 1 回サロン開催 日時 11 月 28 日 (水) 18 : 30 ~ 場所 有楽町 La Stella 演題 「大東亜戦争の開戦責任」 講師 杉本幹夫氏 (元日本セメント)</p> <p>12 月 8 日を前に歴史を紐解くテーマです。ご期待下さい。</p>
--	--

会員動向 10 月度

<p>高浜森彦登録会員 正会員へ 中小企業支援部会で長期テーマ担当に伴い正会員に変更です。 加藤守準会員 退会 ご本人の申出により退会となりました。今迄のご協力に感謝します。</p>	<p>10 月末現在の会員数 正会員 29 名 準会員 0 名 登録会員 10 名 賛助会員 2 社</p>
--	--